

# 『愛媛県パス実務者の集い』の活動報告

国立病院機構四国がんセンター

羽藤 慎二

1

- 各施設における日々のパス業務に関する課題は、発表形式の研究会や自施設の取り組みだけでは、その解決が難しい、というパス実務者の声が愛媛クリニカルパス研究会であがっていた。
- そこで、愛媛パス会内に実務者が抱えている課題について検討できる場として、2017年8月に愛媛パス会世話人会の承認を得て、2018年より「パス実務者の集い」を開催している。

2

## パス実務者の集い

## 愛媛県パス実務者の集い

### 【目的】

- 愛媛県のパス実務者が困っていることや問題点を情報共有し、問題解決につなげる。
- 各施設の取り組みや活動内容を共有し、愛媛県のパスの質向上につなげる。

### 【開催】

2018年2月から2021年6月までに計10回開催した。

3



第1回開催時の様子

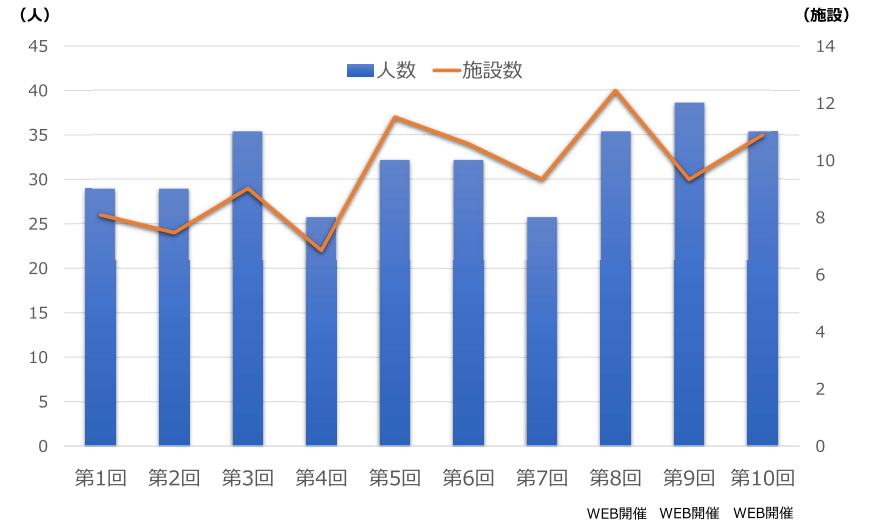
# 開催状況



	担当施設	開催場所	開催日
第1回	四国がんセンター	四国がんセンター	2018年2月9日
第2回	四国がんセンター	四国がんセンター	2018年6月15日
第3回	愛媛県立中央病院	愛媛県立中央病院	2018年11月16日
第4回	西条中央病院	四国がんセンター	2019年2月8日
第5回	住友別子病院	愛媛県立中央病院	2019年6月21日
第6回	松山市民病院	松山市民病院	2019年11月28日
第7回	愛媛県立新居浜病院	愛媛県立新居浜病院	2020年2月21日
第8回*	十全総合病院		2020年6月→中止
第8回	四国がんセンター	オンライン会議	2020年10月30日
第9回	四国がんセンター	オンライン会議	2021年2月19日
第10回	四国がんセンター	オンライン会議	2021年6月11日

※第8回（2020年6月）は、COVID-19感染拡大のため中止

# パス実務者の集いの参加施設と参加人数



# これまでの参加施設（15施設）



- ・愛媛医療センター
- ・愛媛県立今治病院
- ・愛媛県立中央病院
- ・愛媛県立新居浜病院
- ・愛媛大学医学部付属病院
- ・西条中央病院
- ・済生会西条病院
- ・済生会松山病院
- ・四国中央病院
- ・十全総合病院
- ・市立宇和島病院
- ・住友別子病院
- ・松山市民病院
- ・松山赤十字病院
- ・四国がんセンター

# 開催テーマ



	内 容
第1回	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キックオフミーティング</li> <li>・実務者が抱えている問題は？</li> <li>・各施設の取り組みや活動を共有するためには？</li> </ul>
第2回	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メディカルスタッフのパスへの関わりにおける問題点について（1）</li> </ul>
第3回	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メディカルスタッフのパスへの関わりにおける問題点について（2）</li> </ul>
第4回	<ul style="list-style-type: none"> <li>・院内研修のあり方に関する討議</li> </ul>
第5回	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パス委員会活動とパス院内教育の現状紹介</li> <li>・パスの具体的な教育方法について</li> </ul>

# テーマ



	内 容
第6回	・クリニカルパスにおける薬剤部の取り組み ・クリニカルパス委員会を活性化させるために・・・
第7回	・他院のパスを見てみたい！
第8回	・自施設のパスを他施設のパスと比べてみよう (大腸切除パス)
第9回	・愛媛県パス実務者の集い ～ 3年間の振り返りと今後の活動 ～
第10回	・アンケート結果報告と検討

# 活動内容の紹介



- ・3年間の活動を経てアンケート調査を行った。
- ・その一部を紹介する。
  - 1) オンライン形式開催
  - 2) 実務者が抱えている課題
  - 3) 「愛媛県実務者の集い」の有用性



Q：実務者の集いのオンライン形式での開催について、対面形式と比較して感想をお答えください

施設名	対面と同じくらいオンラインが良い				対面よりもオンラインが良い	オンラインよりも対面が良い	オンラインに参加していないので、わからない
	3回ともオンライン	2回オンライン、1回対面	1回オンライン、2回対面	3回とも対面			
A		*					
B							*
C					*		
D		*					
E		*					
F						*	
G	*						
H						*	
I		*					
J		*					



Q：本集いにオンライン参加するにあたり、貴施設的环境について教えてください。  
通信環境について

施設名	自由に使えるLAN, Wi-Fiがある	LAN, Wi-Fiは整備されておらず、個人に依存している	その他
A	*		
B			
C	*		
D	*		
E	*		
F	*		
G	*		
H	*		
I	*		
J	*		

Q : 本集いにオンライン参加するにあたり、貴施設の環境について教えてください。  
場所について

施設名	院内に、Web会議ができる部屋や会場が確保されている	開催できる部屋や会場の確保に苦労している	その他
A	*		
B			
C		*	
D	*		
E	*		
F	*		
G	*		
H	*		
I	*		
J	*		

Q : 本集いにオンライン参加するにあたり、貴施設の環境について教えてください。  
接続機器について

施設名	使用可能な公的なPC, タブレットがある	接続機器は個人に依存している	その他
A	*		
B			
C	* パソコンの準備や設定は、サーバー室担当者に依存している		
D	*		
E	*		
F	*		
G	*		
H	*		
I	*		
J	*		

Q : 本集いにオンライン参加するにあたり、貴施設の環境について教えてください。  
通信を援助してくれる人について

施設名	オンラインや情報に詳しい人がいて、相談できる	接続について相談できる人がいない	その他
A	*		
B			
C	* サーバー室担当者に依存している		
D	*		
E	*		
F	*		
G		*	
H	*		
I	*		
J	*		

Q : 本集いのオンライン形式について、みなさんが感じる、あるいは感じた長所・短所を教えてください。

#### 長所

- \* 移動時間がなく、時間が有効に使える。
- \* 移動がないので夜でも参加しやすい。
- \* 時間制約が少ないため、普段参加できないメンバーも参加できる。
- \* 人数が多くても同じテーマで考察できる。
- \* 院内での参加人数が増えても対応できる。
- \* 県内全域の参加が得られる。
- \* 東予や南予地方の遠方からの参加が可能である。
- \* どこからでも参加できる。
- \* 当日、直前まで業務ができる。
- \* 途中参加・途中退席がしやすい。

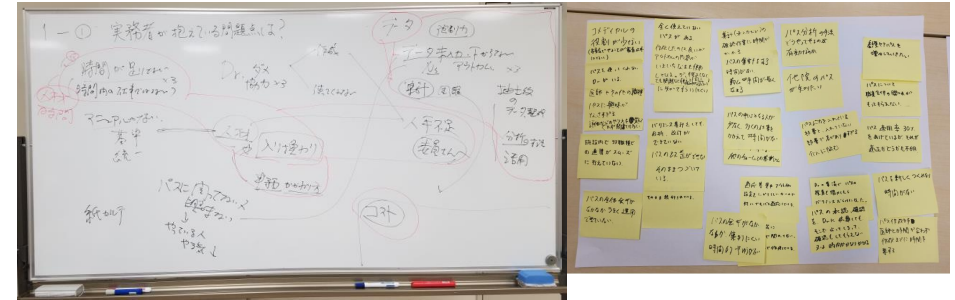
距離・時間の制約が減少  
参加しやすい

Q4-2：本集いのオンライン形式について、みなさんが感じる、あるいは感じた長所・短所を教えてください。

## 短所

- \* 思った事がその場で発言しにくい。
- \* 発言するタイミングが難しい。
- \* 活発な意見交換までは難しい。
- \* ディスカッションやワークショップには不向き。
- \* テーブルでのグループワークと違い、気軽に発言できにくい。
- \* 参加の方の表情がわかりにくい。
- \* 個別に相談がしにくい。
- \* ファシリ、司会が大変である。
- \* ファシリテータの技量が必要。
- \* ホストの負担（Webでの進行、内容の検討など事前準備）。
- \* オンライン会議をするためのパソコンやある程度の操作スキルが必要。

**発言しにくい**  
**グループディスカッション困難**  
**ホストの負担**



- パス実務者の集いにおいて、KJ法により各実務者が抱える課題を抽出、可視化し、その後の議論と併せて課題の整理を行った。
- その後、整理された課題について各施設にアンケート調査を行った。

## 実務者が抱えている問題

1. パス活動の負担と人・時間の不足
2. パス教育のあり方
3. パス委員のモチベーション維持
4. メディカルスタッフのパスへの関わり方
5. パス委員会のあり方
6. パスデータに関する問題
7. 電子パスシステムの問題

## アンケート調査

Q：実務者として感じている課題を教えてください。（複数回答可）

1. a) パス活動の負担が大きい  
b) 人が不足している  
c) 時間が不足している
2. パス教育が難しい
3. パス委員のモチベーション維持が難しい
4. メディカルスタッフのパスへの関わり方が難しい
5. パス委員会のあり方が難しい
6. a) パスデータの入力に関して困っている  
b) パスデータの抽出に関して困っている  
c) パスデータの活用に関して困っている
7. 電子パスシステムのこと困っている

実務者として感じている課題を教えてください。  
(複数回答可)



施設	バス活動の負担が大きい	人が不足している	時間が不足している	バス教育が難しい	バス委員のモチベーション維持が難しい	メディカルスタッフのバスへの関わり方が難しい	バス委員会のあり方が難しい	バスデータの入力に困っている	バスデータに抽出に困っている	バスデータの活用に関する困っている	電子バスシステムのことで困っている
A		*					*				
B		*									
C				*					*		
D		*	*	*	*				*		
E				*		*			*	*	
F				*							
G	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
H		*		*	*					*	
I	*				*	*	*				*
J				*	*	*			*	*	
合計	2	5	2	7	5	4	3	1	4	4	3

実務者として感じている課題を教えてください。  
(複数回答可)



施設	バス活動の負担が大きい	人が不足している	時間が不足している	バス教育が難しい	バス委員のモチベーション維持が難しい	メディカルスタッフのバスへの関わり方が難しい	バス委員会のあり方が難しい	バスデータの入力に困っている	バスデータに抽出に困っている	バスデータの活用に関する困っている	電子バスシステムのことで困っている
A		*					*				
B		*									
C				*					*		
D		*	*	*	*				*		
E				*		*			*	*	
F				*							
G	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
H		*		*	*					*	
I	*				*	*	*				*
J				*	*	*			*	*	
合計	2	5	2	7	5	4	3	1	4	4	3

実務者として感じている課題を教えてください。  
(複数回答可)



施設	バス活動の負担が大きい	人が不足している	時間が不足している	バス教育が難しい	バス委員のモチベーション維持が難しい	メディカルスタッフのバスへの関わり方が難しい	バス委員会のあり方が難しい	バスデータの入力に困っている	バスデータに抽出に困っている	バスデータの活用に関する困っている	電子バスシステムのことで困っている
A		*					*				
B		*									
C				*					*		
D		*	*	*	*						
E				*		*					
F				*							
G	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
H		*		*	*					*	
I	*				*	*	*				*
J				*	*	*			*	*	
合計	2	5	2	7	5	4	3	1	4	4	3

**バス実務者の課題**  
教育と人の問題が上位

バス実務者として、今、あなたが最も困っている課題を挙げてください。(自由記載)



施設	最も困っている課題	カテゴリー
A	バスの普及と啓蒙活動	教育
B	スタッフ間のクリニカルバスの知識や理解度の格差	教育
C	バス委員の1~2年での交代	人
D	バスを増やし教育にも役立てたいが、バスを作成できる人材がない	人
E	バス委員会に限らず、働き方改革として委員会活動の縮小が進められていて、バスを担当するメンバーが減少し、一部の委員に業務が集中している。	人
F	システムリプレースに伴う当院の独自運用の改善	電子バスシステム
G	病院で取り組む内容であるが一人でやっている感が強い	人
H	バス教育	教育
I	ベンダー変更に伴う作業負担	電子バスシステム
J	正しくバスの操作を行えないスタッフが多すぎる	教育

これまで本集いは9回開催されましたが、  
本集いに参加された感想をお答えください。



施設	とても良い	良い	普通	あまり良くない	良くない
A	*				
B	*				
C	*				
D		*			
E	*				
F	*				
G	*				
H		*			
I		*			
J		*			
合計	6	4	0	0	0

本集いは、パス実務者であるあなたにとって  
役立っていると感じていますか。



施設	とても役立っている	役立っている	普通	あまり役立っていない	役立っていない	理由
A	*					他施設の委員会のあり方が参考になった 他施設の資料をパス研修会に活用している
B	*					他病院でのパス活動のあり方、情報交流が出来て良い
C	*					他病院と問題点など共有できるのは参考になる
D		*				課題の解決になり、刺激を受けている
E	*					自院で抱えている問題点は他施設でも同様に悩まれていることを知り、それに対する取り組みをうかがえる機会は、現時点ではこの「集い」しかありません。
F	*					
G	*					ひとりで悩んでいることが多少なりとも改善される
H		*				他施設の取り組みや困っている内容を共有でき、情報交換できる場が設けられていることが心強い
I		*				
J		*				つながりができて情報交換（ちょっとした相談など）しやすくなったので助かっています
合計	6	4	0	0	0	

## まとめ



- パス実務者の会を10回開催してきた。
- 3回はオンラインで開催可能であった。
- パス実務者は複数の課題を抱えており、特に、パスに関する教育と人の問題について困っている施設が多かった。
- 実務者の集いを通じ、情報や資料の共有が進み、パス実務者にとって役立っている。
- 同じ仲間として気軽に相談しあえるという点で、パス実務者は、「パス実務者の集い」を有用であると考えていた。
- パス実務者の集いを通じて、愛媛県全体のパスレベル向上を目指してゆきたい。

## 第11回愛媛県パス実務者の集い

2021/10月下旬  
オンライン開催予定

